

宇垣美里さんが岐阜県大垣市で心と体をうるおす旅へ 「旅色FO-CAL」岐阜県大垣市特集公開

水に恵まれ、「水の都」と呼ばれる大垣市の魅力を 電子雑誌・動画・紙冊子でナビゲート

株式会社ブランジスタメディアは、岐阜県大垣市と提携し、ローカルの旅の魅力を発掘する「旅色FO-CAL」岐阜県大垣市特集を7月11日に公開いたしました。電子雑誌・動画・紙冊子のナビゲーターを務めるのは、宇垣美里さんです。

「旅色FO-CAL」岐阜県大垣市特集 / スペシャルナビゲーター・宇垣美里さん
「心うるおう水の都 岐阜・大垣まち巡り」

<https://tabihiro.jp/book/fo-cal/ogaki/>

電子雑誌「旅色」は、岐阜県大垣市と提携し、同市の交流人口の増加を目的として「旅色」の特別編・「旅色FO-CAL」岐阜県大垣市特集を公開いたしました。スペシャルナビゲーターの宇垣美里さんが、1泊2日で同市を巡り、電子雑誌・動画・紙冊子により統一感のある一体的なPRプロモーションを行い、同市の魅力を発信します。電子雑誌を紙冊子にしたパンフレットは市役所、奥の細道むすびの地記念館、大垣駅構内西美濃観光案内所、観光イベントなどでのキャンペーンなどで配布いたします。

岐阜県の西部に位置する大垣市。豊富で良質な地下水に恵まれ、「水の都」と呼ばれています。古くより地下水や気候を活かした産業が盛んで、特産品である木枅の生産量は日本一。きれいな水を活かした和菓子「水まんじゅう」は、見た目も味も涼やかな夏の風物詩として人気です。また、関ヶ原の戦いで石田三成の本拠地となった大垣城など、歴史情緒あふれるスポットも多く存在しています。豊かな水と文化を感じるこの街で、宇垣美里さんの心と体を“うるおす”旅がスタートします。

■ 第一特集

「1泊2日で行く 岐阜・大垣市の旅」

<https://tabihiro.jp/book/fo-cal/ogaki/trip/>

宇垣美里さんが訪れたのは、日本列島の真ん中に位置する岐阜県大垣市。豊かな地下水の恵みによって「水の都」といわれるこの街は、美しい自然と歴史名所、食文化など多彩な魅力がいっぱい。老舗洋食店で飛騨



牛ランチを堪能したり、地元名産の枥作り体験をしたり……。俳人・松尾芭蕉ゆかりの地である「船町港跡」では、たらい舟体験を楽しんだ後に、素敵な句も詠んでいただきました。どんな句ができたのかは、ぜひ、本誌を確認してください。



宇垣美里さんの旅ムービー： <https://youtu.be/Cz6gGqS6O-0>

■ ふるさと納税でも味わえる 水の都・大垣の名産品図鑑

<https://tabihiro.jp/book/fo-cal/ogaki/column1/>

古くから「水の都」と呼ばれてきた大垣市は、自噴水の恩恵を受けた名産品がたくさん。おいしい水があるからこそできたブランド米や地酒の数々、150年以上の歴史を持つ和菓子の名品など、地元の人に長く愛される、唯一無二の味がそろっています。



■ ハシゴしたくなるおしゃれな空間 大垣のレトロカフェ 5選

<https://tabihiro.jp/book/fo-cal/ogaki/column2/>

大垣市には、古民家や洋風モダンなど、フォトジェニックなカフェがいっぱい。水の都・大垣市の湧き水で淹れたコーヒーや地元の人に愛されるスイーツやランチ。オーナーのこだわりが詰まった空間とメニューでほっとひと息、充実した時間を味わってはいかがでしょうか？



■ スペシャルインタビュー／宇垣美里さん

<https://tabihiro.jp/book/fo-cal/ogaki/interview/>

アナウンサーとしてはもちろん、女優に執筆に活動の幅を広げている宇垣美里さん。そんな旺盛なチャレンジ精神は、旅好きからきているのだとか。水の都・大垣市で、「初めてづくし」の体験をしていただきました。なかでも「ここに来なかったらこの味を知らないまま人生が思っていたかも…と思うと耐えられない」と、地元グルメに大満足だったようです。



<株式会社ブランジスタメディア 会社概要> <https://media.brangista.com/>

本社所在地：〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 20-4 ネクシーズスクエアビル

代表者：代表取締役社長 井上秀嗣

事業内容：電子雑誌出版・電子広告

株式会社ブランジスタメディアは、株式会社ブランジスタ（東証上場 6176）のグループ企業です。